

寺
ごよみ

十
月

- 一日 おこう (板屋)
- 二日 栗虫報恩講
- 三日 栗虫報恩講
- 四日 栗虫報恩講
- 五日 栗虫報恩講
- 六日 魚津報恩講
- 七日 富山報恩講
- 八日 富山報恩講
- 九日 清掃奉仕
- 一日 経田・窪野・柳沢
報恩講
- 二日 東狐報恩講
- 三日 東狐報恩講
- 四日 東狐報恩講
- 五日 東狐報恩講
- 六日 おこう (三日市)
- 七日 法要準備
- 八日 善巧寺報恩講
- 九日 善巧寺報恩講
- 十日 善巧寺報恩講
- 十一日 上野報恩講
- 十二日 上野報恩講
- 十三日 上野報恩講
- 十四日 板屋報恩講
- 十五日 板屋報恩講
- 十六日 飯野芦崎報恩講
- 十七日 石田中新報恩講
- 十八日 石田中新報恩講
- 十九日 石田中新報恩講
- 二十日 石田中新報恩講

寺 報

善 巧

ぜん ぎょう

発 行

〒 938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山 497
白雪山 善巧寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
http://www.zengyou.net



ライトアップされた本堂 (NHK 番組収録にて)

報 恩 講

親鸞聖人のご法要

十月十九日
午後一時半
午前十時

十月二十日
午後一時半
午後一時半

十数年前、お寺参りをされていたおぼあちやんたちがよく口にしていた「おはずかしい」「もったいない」という言葉を改めて思い返しています。

「はずかしい」という心は、正しいものに出会った時に起こる心で、自分を信じ自分を正しいと思っいては、その心は起きません。また、ただ「はずかしい」というのではなく、頭に「お」を付けていることが味わい深いです。それは、自分で起こした心ではなく、仏さまの正しい姿に出会ったからこそ起きた心で、丁寧語が付けられています。なにげない言葉として受け取っていましたが、他力的な思想が込められた尊い言葉でした。涅槃経にも「はずかしい」という心がない者は人とはいわず、畜生という」とあります。

おはずかしい

我が身を知らされた時、親鸞聖人は「とても地獄は一定すみかぞかし」と、私は地獄の他に行き場がないとおっしゃっています。そのような私こそを救いの目当てとされた阿弥陀如来の光に出会った時、こぼれ出るように口にされたのが「もったいない」という言葉でしょう。

ただ、この言葉には注意が必要で、自虐的にひたすら自分を卑下していると、身が持たなくなり「救い」と「懺悔」はふたつでひとつです。自分自身で反省を繰り返していると随ちるばかりで抜ける道はありませんが、そんな私こそ、仏さまはいつもおそばにましますと、救いの目当てとされていることを胸に留めて、仏さまの名「南無阿弥陀仏」を申しましょう。

雪山俊隆

永代祠堂会

七月十六〜十九日

ご門徒さんの故人を偲びつつ、今年も四日間無事に永代祠堂会がつとまりました。初日は住職が法話を担当し、二日目は副住職が担当しました。十八日と十九日は、滋賀県弘誓寺住職の那須野浄英先生をお招きしご法話いただきました。

「祠堂」とはお堂を祀るといふことで、門徒の方々の寺を護る志のことです。その志「布施」に対して「法施」が永代経というものです。この二

つが一つになって、永代祠堂会と呼ばれ、門徒の皆さんの大切なご法事なのです。

家のご法事を大切にとめられるように、お寺でつとまるご法事も大事にお受け止めくださいますよう願っております。



バザーの準備中



お扱いの準備中



お寺クイズ



年に4回行われる清掃奉仕は、法要に合わせて行われます。総代、仏婦役員の方々、いつもありがとうございます。

バルーン教室

八月三・十・十五日

夏の子供企画として、三回にわたりバルーン教室が行われました。子どもたちが夢中になつて風船をひねっていました。最終回の作品は本堂に飾り、盆踊りの参加者にご覧いただきました。



こども盆踊り

八月十五日

今年は天気にも恵まれ、境内で賑やかに盆踊りが行われました。特に今回は、二十歳前後のスタツプが充実していたことと、保育園児や小学生

へのピーアールが実り、参加者も少しずつ上向きになっていきます。たくさんの子供たちの笑顔に、力をもらいました。



お盆参り

八月十六日

お盆には故人が帰ってくるという通説がありますが、浄土真宗はお盆限定ではありません。いつでもどこでも、今ここに仏さまは働いていてくださり、南無阿弥陀仏を称えるその声に私と一緒におわします。

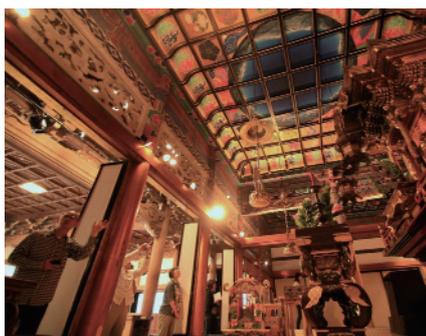
近年のお盆参りでは、一年の間に御往生された方のあるご家庭へご案内しています。そのため、年によって参拝者の変動が激しいのですが、今年は多くの方がご参加くださいました。



称名寺にて黒西組主催の子ども会「キッズサンガ」



写経に勤む手話サークルの皆さん



「宇奈月の歴史と文化を楽しむ会」の皆さん

善巧寺がTVに?

NHK富山の番組「富山改良計画」に善巧寺の本堂を会場提供しました。若者十三名が富山に対して本音で語り合う番組です。善巧寺とご縁のある若者も数名参加していました。お寺座ライブをご覧になったNHK関係者からの急なご依頼でしたが、熱意のある番組だと判断して、会場提供に至りました。

尚、住職は出演していません。影響力が強く、バツサリ切り取られるテレビは、やはり怖いものでして…。



報恩講

浄土真宗門徒にとって最も大切な親鸞聖人のご法事です。

十月十九日(月) 午前十時、午後一時半
 十月二十日(火) 午前十時、午後一時半
 講師 川崎順正師(発願寺住職)

空華忌

善巧寺十一世明教院僧鎔法師のご法事です。

十一月四日(水) 午後一時半
 十一月五日(木) 午前十時、午後一時
 講師 天岸浄圓師(行信教校講師)



第2回 正信偈に学ぶ

日時 十一月四日(水) 午後一時半～四時半
 会場 白雪山善巧寺
 講師 天岸浄圓先生
 行信教校講師 本願寺派輔教
 主催 専精会富山支部
 参加費 二千元 (僧侶五千元)



寺ごよみ

十一月

- 一日 おこう(愛本新)
- 二日 石田中新報恩講
- 三日 空華忌準備
- 四日 空華忌・行信講座
- 五日 空華忌
- 六日 柝澤報恩講
- 一日 柝澤報恩講
- 二日 柝澤報恩講
- 三日 柝澤報恩講
- 四日 出・滑川報恩講
- 一六日 おこう(浦山新)
- 一七日 中陣報恩講
- 一八日 中陣報恩講
- 一九日 浦山新報恩講
- 二〇日 浦山新報恩講
- 二四日 浦山新報恩講
- 二五日 浦山新報恩講
- 二六日 愛本新報恩講
- 二七日 愛本新報恩講
- 三〇日 愛本新報恩講

寺ごよみ

十二月

- 一日 おこう(下立愛本)
- 二日 大橋報恩講
- 二日 下村報恩講
- 三日 下村報恩講
- 七日 下村報恩講
- 八日 下村報恩講
- 九日 下立愛本報恩講
- 一日 下立愛本報恩講
- 一五日 下立愛本報恩講
- 一六日 浦山お講
- 一七日 内山報恩講
- 一八日 内山報恩講
- 二二日 音澤報恩講
- 二九日 米とぎ
- 三〇日 もちつき

合掌

聞法の秋は、報恩講と空華忌がつとまります。今回の空華忌初日は、春に行われた行信講座「正信偈を学ぶ」の第二回目を行います。真宗の教えを深く学ぶ講義と、救いを中心としたご法話、いずれもありがたいご縁です。お誘いあわせの上ご参加ください。

※ ※ ※ 前回の寺報でお知らせしたとおり、来年六月の富山別院三法要にあたりご寄進の依頼は、大遠忌法要の残金で賄うことになりました。さらに、本願寺の伝灯奉告法要にあたりご寄進の依頼が届きます。ご負担の話ばかりで恐縮ですが、次年度よりお願いする可能性が出てきたことを先にお伝えします。どうぞご理解よろしくお願い致します。

※報恩講Ⅱほんこさま

赤い口ウソクでおつとめしましょう。

除夜の鐘

一月一日午前〇時
 年頭参り
 一月一日午前八時

新年は心新たに仏さまに手を合わせましょう。おでんを用意してお待ちしております。

